

MEIJI
GAKUIN
UNIVERSITY



明治学院大学

マスコミ関係各位

2018年10月12日

多文化共生に必要な学習権を考える ～誰もが学ぶ機会の保障 第4回シンポジウム「多様な人の学びの保障」

10月20日(土)開催 ※入場無料・事前申込不要

明治学院大学教養教育センターと社会学部は、『内なる国際化』に対応した人材の育成プロジェクトの一環として、10月20日にシンポジウムを開催いたします。

2017年10月末、「外国人労働者」は約128万人と発表され、2018年6月に、政府は「移民」ではないとしながらも、今後50万人の外国人労働者を受け入れ、条件により家族の帯同もあると発表しました。今後、単身の若者だけでなく、家族として来日する外国人や配偶者・子どもが増加する可能性を示唆しています。

「多文化共生」論の中で、日本生まれの移民二世代や、義務教育期間中に日本の学校に転入する子どもたちの教育の議論は長くされてきましたが、問題が改善しないうちに、さらに多様な人たち(義務教育を受けず学齢が超過した人や、教育を受ける機会に恵まれなかった人など)の日本在住の可能性が高くなります。こうした多様な人たちが、日本社会で主体的な生活を送るためには、より広い教育の場の確保が重要になってきます。

そこで、今回のシンポジウムでは多様な背景を持つ人たちの学習権とその場の確保について、長くその場を確保し活動して来た実践者の方と、学習経験のある方をお招きし、現状と今後について考えます。

ぜひ、本シンポジウムの告知ならびに取材をご検討ください。どうぞよろしくお願いいたします。

『内なる国際化』プロジェクト 第4回シンポジウム「多様な人の学びの保障」

日時: 10月20日(土) 13:00~17:00

場所: 明治学院大学 白金キャンパス 本館1201教室 (東京都港区白金台1-2-37)

定員: 180名 参加費: 無料 事前申込: 不要

◆第1部 13:00~

【第1報告】「夜間中学と外国につながる生徒について」

関本保孝氏(元夜間中学教員・えんぴつの会及びピナット学習支援ボランティア・基礎教育保障学会)

【第2報告】「ふれあい館での識字教室の取り組みについて」

原千代子氏(社会福祉法人青丘社事務局次長 多文化事業推進担当)

【トークセッション】「夜間中学について」

伊東クリスナ氏(夜間中学卒業生)・長谷部美佳(明治学院大学教養教育センター准教授)

◆第2部 15:15~

【パネルディスカッション】 登壇者を交えての全体討論

主催: 明治学院大学『内なる国際化』に対応した人材の育成プロジェクト

問合せ先: 「内なる国際化」プロジェクト室 uchinal@gen.meijigakuin.ac.jp Tel: 03-5421-5681(水・金曜日)

取材のお問合せは…明治学院大学 総合企画室広報課 担当: 濱口・圓道

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37 Tel: 03-5421-5165(直通)

Fax: 03-5421-5185 koho@mguad.meijigakuin.ac.jp <https://www.meijigakuin.ac.jp/>